

研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム
プロジェクト推進型 SBIR フェーズ1 支援
2022 年度事後評価結果

グラント番号	JPMJST2262
研究開発課題名	造船所での高効率な建造工程を実現するプロセスシミュレーションシステムの実用化
研究代表者	横浜国立大学 大学院工学研究院 准教授 満行 泰河

総合評価

技術的にもビジネス計画的にも順調に進捗しており、更なる機能の向上と技術移転戦略の明確化を期待する。一方で、事業化の構想については更なる検討が必要となる。また、メンテナンスや他のシステムとの差別化要素を持続的に提供できるチーム構築を期待する。

以上